



2.アグリ・フードビジネスコース

概要： 今年度は、“都市と地域を食と農でつなぐ”をテーマに、茨城県常陸大宮市、群馬県太田市、千葉県香取市にスポットを当て、魅力的なゲスト（生産者・食関連事業者・自治体等）をお招きし、日本の食と農の現状や課題を学ぶとともに、3地域のフィールドワーク（オプション）をセットした体験・交流型のプログラムを実施します。座学とフィールドワークで食と農を通じた地域課題の解決や6次産業化によるフードイノベーションを実践的に学びます。キーワードは、6次産業化・都市農村連携・フードプラットフォーム。

講師： 中村 正明（なかむら まさあき）

6次産業化プロデューサー、関東学園大学 教授、東京農業大学 客員研究員、大丸有「食」「農」連携推進コーディネーター

プロフィール： 大学で教鞭をとる傍ら、産・官・学・民の連携や協働をコーディネートし、都市とのつながりをいかした6次産業化・農商工連携による商品開発やグリーンツーリズム等の支援、ソーシャルビジネスのプロデュースを手掛けている。

ゲスト講師： 各地の生産者、食関連事業者、自治体 等

スケジュール：

概要	日時	場所
DAY1 丸の内プラチナ大学 オリエンテーション（共通） 講座紹介、パネルディスカッション	9月4日（木） 18:30-20:30	3×3 Lab Future
DAY2 ・日本の食と農の未来！都市との連携による6次産業化 ・群馬県太田市 実践！体験・交流型「プラチナファーム」	9月8日（月） 18:30-20:30	3×3 Lab Future
FW ・耕作放棄地を開墾した畑で、植付けから収穫までを体験 ・都市と連携した食農体験プログラムづくり/ 木村園芸	9月20日（土） 9:00-18:00	群馬県太田市
DAY3 ・茨城県常陸大宮市「農業用ダムをいかした地域活性」 ・農業を学ぶ、ゆずを活用した地域ブランドの可能性	10月20日（月） 18:30-20:30	3×3 Lab Future
FW ・栽培期間中に農薬不使用！農園視察と収穫体験！ ・御前山地域の野菜とゆずの料理を楽しむ！	11月29日（土） 9:00-18:00	茨城県常陸大宮市
DAY4 ・千葉県香取市「食と農・発酵と観光のまちづくり」 ・生産者：並木自然農園、米作り800年46代目太郎左衛門	11月17日（月） 18:30-20:30	3×3 Lab Future
FW ・並木自然農園で収穫体験・醸し処 和ぎ で発酵を味わう！ ・46代目太郎左衛門の冬田んぼ視察、生産者との交流会	12月13日（土） 9:00-18:00	千葉県香取市
DAY5 ・振り返りとまとめの講義 ・“都市と地域を食でつなぐ” ワークショップ&交流会	1月26日（月） 18:30~21:00	3×3 Lab Future

定員： 30名

受講費： 22,000円（税込）※DAY1～DAY5の座学のみ

対象者： 食と農に関心があり、現在アグリ・フードビジネスに携わられている方や、今後アグリ・フードビジネスを手掛けてみたい方、食と農の未来のヒントを得たい方、生産者を応援したい方、フードビジネスによる地域活性に関心のある方。

[オプション]フィールドワーク 受講費：5,500円（税込） ※現地までの交通費は受講者自己負担

行先：群馬県太田市、茨城県常陸大宮市、千葉県香取市 ※常陸大宮市のみ東京駅集合、バス送迎有り。